

公民館からのお知らせ

問い合わせ：教育推進課 ☎54-3637

☆飛鳥史学文学講座

【日時】

11月9日(日) 13時～15時

【場所】

中央公民館 1階 ホール
〒634-0141 明日香村大字川原91-1

【講師】

関西大学文学部教授 西本 昌弘

【内容】

曾我本宗家と飛鳥周辺の邸宅
詳しくは関西大学教育後援会へお問い合わせください。

【問い合わせ】

関西大学教育後援会
☎06-6368-0055

公民館クラブと村民の皆さまの短歌

☆短歌

・まったりと湯舟につかり窓の外
秋が近しと虫の合唱
辰巳 陽子

・晩夏光石舞台の朝清々しい
ススキの根本にひっそりと
ナンバンギセル咲く
山本 能世

・あすか野は超少子化も子ら輝きて
朝のあいさつ勇氣湧き出す
森本 博文

・暑き日に糧考研に一日を
継ぎ接ぎだらけの埴輪を見つ
西村 道子

・コウロギの初音聞きたり風呂の辺に
秋のさやけさとどけくれたり
森田 幸子

・ひ孫来し元気にはしゃぐ十名で
食卓かこみ賑やか食す
吉田 清子

・猛暑にも柿の老木堂々と
鬼門に立ちてこれから先も
脇田 智子

・花白く透けて綾なすからすうり
庭に見たのは何時のことやら
奥 まさみ

・昔ならウエスト締めたコルセット
同じ令和の老女のわたし
勝川 京子

・じゃがいものデストロイヤー覆面し
見かけは怖いが味絶品なり
松本 義夫

・ふる里の大和富士詠む短歌ありて
偲ぶ山川友やはらから
脇本 雅子

・化粧して虫誘いし半夏生
時がすぎれば素顔に戻る
藤川 幹代

・灼熱にいつもの道を愛犬は
クルリ向きかえ家路を急ぐ
上中 幾代

・田、畑、山みどり広がる明日香野の
風の囁くいにしえびとか
尾関 常子

・早苗喰うジャンボタニシをやっつけて
お米を守る夫はヒーロー
森本千鶴子

・雷鳴を遠くに聞いて胸はずむ
けれどやっぱり降らず猛暑日
井本 智子

・クマゼミが仰向けに死ぬそのセミを
しばし見ており夕べ佗しい
山本 修

・この猛暑アジアアジと蝉時雨
アイスクリームでわが身癒そう
森本 武志

・38度われの体温判定は
「コロナでした」と医師無表情
田中 祥子

・燃える赤こぼるるばかりに花満ちて
柘榴が鉄をこぼむ七月
友田 昌子

・この夏のヒーローどん、そば、そうめん
お陰でどうにか猛暑乗り切る
豊田 絹代

・草木も大地も焦がす日輪に
ひたに真向かふヒマワリ一輪
米田 郁夫

・学徒出陣叔父は帰らず炎天に
赦しを見せて咲く百日紅
米田 靖子